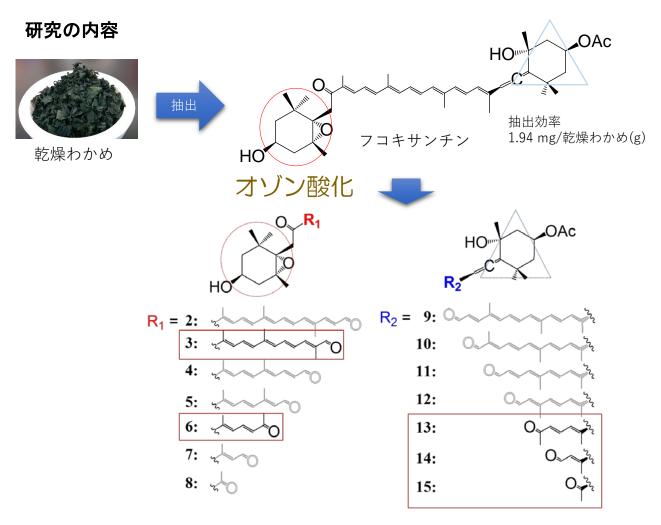
海藻由来カロテノイド(フコキサンチン)の機能解析 -構造活性相関解析のための誘導体化-

技術の特徴

- ・海藻由来カロテノイドの中でも特に<mark>抗がん、抗炎症、抗肥満作用</mark>が期待されているフコキ サンチンに注目し、フコキサンチンの高機能化を目指しています。
- ・複雑なフコキサンチンの構造のどういった構造が機能発現に関与しているかを詳細に解析するために温和な条件にてフコキサンチン分子を分解することに成功しました。



結果

非常に温和なオゾン酸化反応によりポリエン鎖の切断に成功し、分子を右側と左側を分けることに成功した。

今後の展開

フコキサンチン分解物を用いた細胞実験により抗がん、抗炎症、抗肥満作用を確認する。



農研機構 食品研究部門 代表研究者: 今場 司朗

所 属: 食品分析研究領域

成分特性解析ユニット

問合わせ先: 交流チーム: 029-838-7980